

お知らせします市の財政状況

市では、毎年6月と12月の2回、歳入歳出予算の執行状況や財産、地方債、一時借入金の現在高など、財政状況の概要を広報おわりあさひと市ホームページでお知らせしています。

このほかにも、市の財政に関する資料を作成し、市ホームページや市役所財政課で、随時公表していますのでぜひご覧ください。
(各金額は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計など一致しない場合があります。)

人口・世帯数・面積
(平成19年9月30日現在)

人口	80,203 人
世帯数	31,269 世帯
面積	21.02 Km ²

平成19年度上半期 予算執行状況 (平成19年9月30日現在)

一般会計・特別会計				企業(水道事業)会計				
会計名	予算現額	収入済額	支出済額	区分	予算現額	執行済額		
一般会計	204 億 8,766	100 億 2,181	85 億 5,495	収益的	収入	14 億 6,900	6 億 9,456	
国民健康保険	69 億 188	31 億 3,994	29 億 1,755		支出	14 億 6,900	4 億 1,698	
特別会計	土地取得	1 億 4,300	3,355	1,846	資本的	収入	1 億 4,820	4,582
	緑ヶ丘汚水処理事業	3,319	1,412	852		支出	4 億 3,706	9,059
	旭平和墓園事業	4,948	2,891	2,158				
	公共下水道事業	19 億 5,154	9 億 4,981	6 億 7,673				
	老人保健	53 億 2,903	21 億 3,799	20 億 8,659				
	介護保険	32 億 8,155	16 億 8,492	11 億 4,508				
	合計	381 億 7,731	180 億 1,104	154 億 2,947				

平成18年度 決算状況

一般会計

平成18年度の一般会計の決算状況は、

(歳入) 191億4,425万円

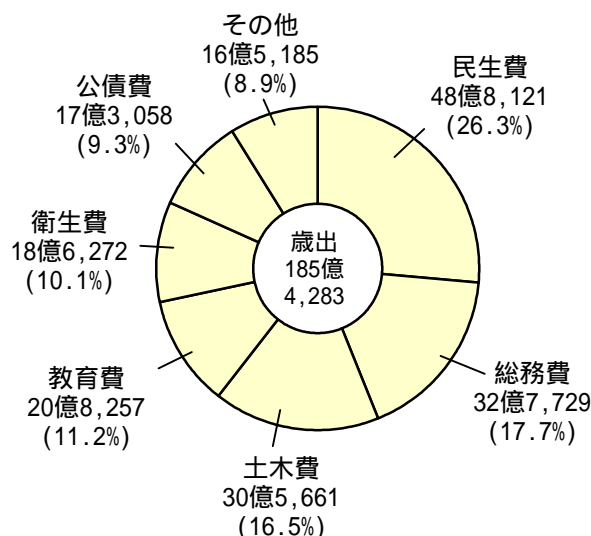
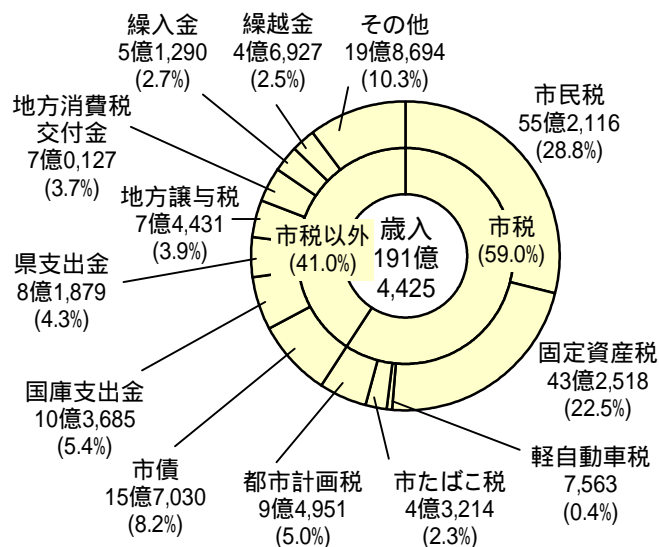
(歳出) 185億4,283万円

となっており、歳入から歳出を差し引き、さらに翌年度に繰り越す事業に

充てる財源5,788万円を差し引いた実質収支は、5億4,353万円の黒字となりました。

年度別実質収支の推移 (万円)

年度	実質収支
平成16年度	5億1,817
平成17年度	4億6,927
平成18年度	5億4,353



特別会計

(万円)

会計名	予算現額	歳入総額	歳出総額	翌年度繰越額	実質収支
国民健康保険	65 億 9,417	61 億 894	60 億 8,612	362	1,921
土地取得	2 億 1,706	2 億 1,706	2 億 1,706	0	0
緑ヶ丘汚水処理事業	2,617	2,571	2,362	0	209
旭平和墓園事業	5,090	5,090	4,942	0	148
公共下水道事業	23 億 582	23 億 3,709	21 億 3,669	0	2 億 40
老人保健	52 億 2,102	48 億 5,417	49 億 1,209	0	5,792
介護保険	30 億 6,699	30 億 4,025	28 億 9,503	268	1 億 4,255

企業(水道事業)会計 (万円)

区分	予算現額	決算額
収益的	収入 15 億 1,200	14 億 5,649
	支出 15 億 1,200	13 億 9,832
資本的	収入 2 億 857	1 億 3,909
	支出 4 億 6,031	3 億 2,834
	資本的収支不足額	1 億 8,925

総収益・総費用の年度別経営成績 (万円)

年度	総収益	総費用	純利益
平成16年度	13 億 8,051	13 億 2,586	5,465
平成17年度	14 億 374	13 億 5,186	5,188
平成18年度	13 億 8,914	13 億 3,377	5,537

消費税及び地方消費税は含んでいません。

都市計画税の充当状況

(万円)

事業名	事業費	充当額	事業名	事業費	充当額
公共下水道事業	11 億 5,000	6 億 8,228	公園事業	8,306	251
土地区画整理事業	4 億 9,947	2 億 242	公債費	7,311	4,337
街路事業	6,270	1,893	合計	18 億 6,834	9 億 4,951

財産(土地・建物・基金)の増減の状況

(土地・建物 m²、基金 万円)

区分	平成17年度末 現在高	平成18年度		平成18年度末 現在高	管理の状況		
		増加・積立分	減少・取崩分		現金・預金	土地	
土地	1,703,469.04	30,992.91	320.86	1,734,141.09			
建物	199,647.23	18.38	537.00	199,128.61			
基金	財政調整	10 億 1,587	2 億 3,508	4 億 6,000	7 億 9,095	7 億 9,095	0
	減債	1,100	0	0	1,100	1,100	0
	その他特定目的	11 億 9,095	4 億 7,515	100	16 億 6,510	16 億 6,510	0
	土地開発	3 億 60	7	0	3 億 67	7,698	2 億 2,369
	合計	25 億 1,842	7 億 1,030	4 億 6,100	27 億 6,772	25 億 4,403	2 億 2,369

地方債(長期借入金)の増減の状況

(万円)

区分	平成17年度末 現在高	平成18年度		平成18年度末 現在高
		借入額	償還(元金)額	
一般会計	166 億 8,163	15 億 7,030	13 億 8,911	168 億 6,281
特別会計	土地取得	2 億 3,800	0	1 億 600
	旭平和墓園事業	1 億 1,093	0	3,698
	公共下水道事業	109 億 6,270	2 億 6,450	5 億 9,855
	水道事業	20 億 6,055	0	1 億 1,226
合計	300 億 5,380	18 億 3,480	22 億 4,290	296 億 4,571

一時借入金(短期借入金)の状況

一般会計、特別会計とも、平成18年度中の一時借入金の借り入れはありませんでした。

地方債の年度別償還予定額(元金・利子)の状況(万円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度
普通会計()	18 億 9,005	18 億 6,588	17 億 7,639
公共下水道事業	9 億 5,701	9 億 4,188	9 億 2,691
水道事業	1 億 9,425	1 億 8,249	1 億 7,882

年度別償還予定額は、今後の地方債償還額の目安として算出しているもので、実際の償還額は、今後の借入・繰上償還などの状況により変動します。

一般会計、土地取得特別会計、旭平和墓園事業特別会計の償還予定額の合計額を記載しています。

平成18年度 普通会計バランスシート
(平成19年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 <u>6,703,689</u>	(1) 地方債 <u>15,508,259</u>
(2) 民生費 <u>4,178,067</u>	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 <u>2,963,358</u>	物件の購入等 <u>0</u>
(4) 労働費 <u>1,290,960</u>	債務保証又は
(5) 農林水産業費 <u>936,220</u>	損失補償 <u>20,000</u>
(6) 商工費 <u>62,473</u>	債務負担行為計 <u>20,000</u>
(7) 土木費 <u>24,251,565</u>	(3) 退職給与引当金 <u>3,112,343</u>
(8) 消防費 <u>1,485,497</u>	固定負債合計 <u>18,640,602</u>
(9) 教育費 <u>25,724,624</u>	2. 流動負債
(10) その他 <u>280,655</u>	(1) 翌年度償還予定額 <u>1,560,502</u>
計 <u>67,877,108</u>	(2) 翌年度繰上充用金 <u>0</u>
(うち土地 <u>37,697,848</u>)	流動負債合計 <u>1,560,502</u>
有形固定資産合計 <u>67,877,108</u>	負債合計 <u>20,201,104</u>
2. 投資等	
(1) 投資及び出資金 <u>324,270</u>	
(2) 貸付金 <u>0</u>	
(3) 基金	
特定目的基金 <u>1,567,605</u>	
土地開発基金 <u>300,672</u>	
定額運用基金 <u>0</u>	
基金計 <u>1,868,277</u>	
(4) 退職手当組合積立金 <u>2,158,936</u>	
投資等合計 <u>4,351,483</u>	
3. 流動資産	[正味資産の部]
(1) 現金・預金	1. 国庫支出金 <u>4,213,249</u>
財政調整基金 <u>790,953</u>	2. 都道府県支出金 <u>1,408,674</u>
減債基金 <u>11,002</u>	3. 一般財源等 <u>48,591,705</u>
歳計現金 <u>604,973</u>	正味資産合計 <u>54,213,628</u>
現金・預金計 <u>1,406,928</u>	
(2) 未収金	
地方税 <u>766,799</u>	
その他 <u>12,414</u>	
未収金計 <u>779,213</u>	
流動資産合計 <u>2,186,141</u>	
資産合計 <u>74,414,732</u>	負債・正味資産合計 <u>74,414,732</u>

債務負担行為に関する情報	物件の購入等に係るもの	<u>832,000</u> 千円
	債務保証又は損失補償に係るもの	<u>6,075,000</u> 千円
	利子補給に係るもの	<u>0</u> 千円

普通会計バランスシートについて

バランスシートは、これまでの行政活動によって形成された建物・土地などの資産と、その財源である地方債などのストック情報を表したもので、市では、平成12年3月に当時の自治省(現 総務省)が公表した作成モデルに準拠して作成しています。

普通会計は、財政比較などのため統計上統一的に用いられる会計区分で、市では、一般会計と土地取得・緑ヶ丘汚水処理事業・旭平和墓園事業の各特別会計が該当します。

分析

市では、これまでの行政活動により、将来の世代に引継ぐ社会資本や債務返済のための財源として、約744億円()の資産を形成しました。

そのうち、約542億円()については、これまでの世代の負担で既に支払いが済んでいます。残りの約202億円()については、これからの世代の負担となり、今後債務を返済していくことになります。

平成18年度 普通会計行政コスト計算書

自 平成18年4月 1日

至 平成19年3月31日

(単位：千円)

行政コスト		
人件費	4,210,115	
退職給与引当金繰入等	702,868	
人にかかるコスト計		4,912,983
物件費	3,084,473	
維持補修費	122,208	
減価償却費	1,742,114	
物にかかるコスト計		4,948,795
扶助費	1,965,438	
補助費等	1,542,855	
繰出金	2,501,644	
普通建設事業費(他団体等への補助金等)	379,360	
移転支出的なコスト		6,389,297
災害復旧事業費	635	
失業対策事業費	0	
公債費(利子分のみ)	347,141	
債務負担行為繰入	0	
不納欠損額	42,977	
その他にかかるコスト		390,753
行政コスト合計		16,641,828
収入項目		
使用料・手数料等	931,701	
国庫(県)支出金	1,561,787	
一般財源	13,821,527	
収入項目合計		16,315,015
正味資産国庫(県)支出金償却額		247,219
差引一般財源等増減額(+ -)		79,594

行政コスト計算書について

行政コスト計算書は、市が1年間に行った行政活動のうち、ごみの収集や福祉サービスの提供といったような資産の形成には結びつかない行政サービスにかかった費用(行政コスト)と、その費用の出どころを示したもので、企業会計の損益計算書に相当します。

行政コストには、減価償却費など実際に現金の支出を伴わない費用も入りますので、目に見えないコストも含めた行政サービスの収支状況が把握できます。

市では、平成13年3月に総務省が公表した作成モデルに準拠して作成しています。

分析

市では、平成18年度に資産の形成に結びつかない行政サービスに約166.4億円()のコストを必要としましたが、これに対応する収入(収入項目 + 正味資産国庫(県)支出金償却額)は約165.6億円(+)であり、差引 0.8億円()となりました。

この差引額は、企業会計でいう当期利益(損失)に相当します。

減価償却費など実際に現金の支出を伴わないコストも含めた平成18年度の本市の経営は、赤字経営であったことがわかります。

主な財政指標の状況

財政力指数(平成19年度)

1.02 (前年度) 1.01

財政力指数は、地方公共団体が標準的な行政需要を賄うのに必要な財源をどれだけ自力で調達できるかを表す指標で、財政力指数が高いほど財源に余裕があるといえます。

財政力指数が1を超えた場合は普通交付税の不交付団体となります。

経常収支比率(平成18年度)

87.8% (前年度) 86.5%

経常収支比率は、人件費、扶助費、公債費等の経常的な経費に充当された一般財源が地方税等の経常的な一般財源収入等に占める割合です。

この比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表します。

実質公債費比率(平成18年度)

13.7% (前年度) 13.5%

実質公債費比率は、毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金など実質的な公債費相当額に充当されたものの占める割合で、この比率が18%を超えると、地方債の発行に際し総務省の許可が必要となります。

平成19年度上半期 予算執行状況（平成19年9月30日現在） 詳細

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく、歳入歳出予算の執行状況並びに財産、地方債及び一時借入金の現在高について公表します。

一般会計・特別会計 歳入歳出予算の執行状況

会計名		予算現額	収入済額	支出済額
一般会計		204 億 8,766 万円	100 億 2,181 万円	85 億 5,495 万円
特別会計	国民健康保険	69 億 188 万円	31 億 3,994 万円	29 億 1,755 万円
	土地取得	1 億 4,300 万円	3,355 万円	1,846 万円
	緑ヶ丘汚水処理事業	3,319 万円	1,412 万円	852 万円
	旭平和墓園事業	4,948 万円	2,891 万円	2,158 万円
	公共下水道事業	19 億 5,154 万円	9 億 4,981 万円	6 億 7,673 万円
	老人保健	53 億 2,903 万円	21 億 3,799 万円	20 億 8,659 万円
	介護保険	32 億 8,155 万円	16 億 8,492 万円	11 億 4,508 万円
合計		381 億 7,731 万円	180 億 1,104 万円	154 億 2,947 万円

企業（水道事業）会計 歳入歳出予算の執行状況

区分		予算現額	執行済額
収益的	収入	14 億 6,900 万円	6 億 9,456 万円
	支出	14 億 6,900 万円	4 億 1,698 万円
資本的	収入	1 億 4,820 万円	4,582 万円
	支出	4 億 3,706 万円	9,059 万円

財産の現在高

	現在高
土地	1,738,489.62 m ²
建物	199,046.61 m ²
基金	24 億 9,429 万円

地方債の現在高

会計名	現在高
一般会計	161 億 4,588 万円
土地取得特別会計	9 億 9,625 万円
旭平和墓園事業特別会計	5,546 万円
公共下水道事業特別会計	103 億 3,664 万円
水道事業会計	18 億 9,622 万円

一時借入金の現在高

会計名	現在高	
一般会計	0 円	
特別会計	国民健康保険	0 円
	土地取得	0 円
	緑ヶ丘汚水処理事業	0 円
	旭平和墓園事業	0 円
	公共下水道事業	0 円
	老人保健	0 円
	介護保険	0 円